



平成 24 年 3 月 23 日

各 位

会社名 ラオックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 羅 怡文  
(コード番号 8202 東証第2部)  
問合せ先 広報IR部長 山崎 陽子  
(TEL 03-6852-8881)

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 23 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 24 年 2 月 14 日に発表いたしました「平成 23 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載の内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所は下線で示しております。

記

訂正箇所

No	訂正箇所	短信頁
①	サマリー情報 1. 平成 23 年 12 月期の連結業績(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日) (1) 連結経営成績	—
②	サマリー情報 4. その他 (3) 発行済株式数(普通株式)	—
③	1. 経営成績 (2) 財政状態に関する分析	3 頁 ～4 頁
④	2. 企業集団の状況 (1) 企業集団の状況 <事業の系統図>	7 頁
⑤	4. 連結財務諸表 (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	11 頁 ～13 頁
⑥	4. 連結財務諸表 (4) キャッシュ・フロー計算書	16 頁
⑦	4. 連結財務諸表 (8) 連結財務諸表に関する注記事項 (連結包括利益計算書関係)	26 頁
⑧	4. 連結財務諸表 (9) 連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報)	30 頁

詳細は、次項以降をご覧ください。

① 1. 平成23年12月期の連結業績（平成23年1月1日～平成23年12月31日） (1) 連結経営成績  
〔訂正前〕

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期	10,066	6.7	△1,283	—	△1,259	—	△1,718	—
22年12月期	9,431	△2.7	△243	—	△184	—	△49	—

(注) 包括利益 23年12月期 △1,707百万円(-%) 22年12月期 -百万円(-%)

〔訂正後〕

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期	10,066	6.7	△1,283	—	△1,259	—	△1,718	—
22年12月期	9,431	△2.7	△243	—	△184	—	△49	—

(注) 包括利益 23年12月期 △1,702百万円(-%) 22年12月期 -百万円(-%)

② 4. その他 (3) 発行済株式数（普通株式）

〔訂正前〕

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

23年12月期	548,881,033株	22年12月期	291,738,033株
23年12月期	4,067,369株	22年12月期	4,067,259株
23年12月期	375,733,435株	22年12月期	288,598,624株

〔訂正後〕

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

23年12月期	548,881,033株	22年12月期	291,738,033株
23年12月期	4,067,369株	22年12月期	4,067,259株
23年12月期	375,733,435株	22年12月期	268,220,053株

③ 1. 経営成績 (2) 財政状態に関する分析

〔訂正前〕

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

・・・省略・・・

(負債)

負債合計は、23億99百万円（前連結会計年度末30億27百万円）となりました。

流動負債の減少は、主に、買掛金が1億47百万円減少したことに加え、未払金及び未払費用が3億62百万円減少したことによるものであります。

固定負債の減少は、主に、預り保証金1億46百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

・・・省略・・・

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、69億75百万円と前期に比べ64億57百万円の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、14億6百万円の減少（前連結会計年度は14億14百万円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前純損失16億56百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、10億19百万円の減少（前連結会計年度は2億65百万円の減少）となりました。これは主に、固定資産を取得したことにより2億92百万円、関係会社株式を取得したことにより8億17百万円、敷金及び保証金の差入により1億9百万円減少したためであります。

なお、この他、固定資産を売却したことによる収入1億16百万円を回収しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

・・・省略・・・

③ 重要事象等の対応について

当社グループは、過去において11期連続で損失を計上しており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が当連結会計年度に存在しております。

当社グループは、当該状況を改善・解消すべく、「(4)事業のリスク、⑦当社グループの経営に重要な影響を及ぼす事象について」に記載のとおり、収益性の改善と財務体質の強化を図ることにより、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

[訂正後]

(資産)

・・・省略・・・

(負債)

負債合計は、23億99百万円（前連結会計年度末30億27百万円）となりました。

流動負債の減少は、主に、買掛金が1億47百万円減少したことに加え、未払金及び未払費用が3億60百万円減少したことによるものであります。

固定負債の減少は、主に、預り保証金1億36百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

・・・省略・・・

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、59億75百万円と前期に比べ54億57百万円の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、14億77百万円の減少（前連結会計年度は14億14百万円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前純損失16億56百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、20億19百万円の減少（前連結会計年度は2億65百万円の減少）となりました。これは主に、固定資産を取得したことにより2億82百万円、関係会社株式を取得したことにより8億17百万円、敷金及び保証金の差入により1億9百万円、定期預金の預入により10億円減少したためであります。

なお、この他、固定資産を売却したことによる収入1億16百万円を回収しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

・・・省略・・・

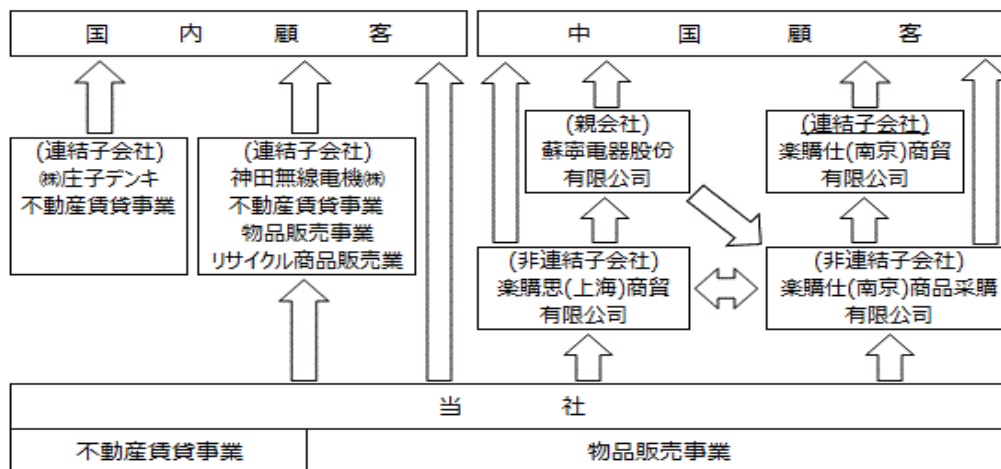
③ 重要事象等の対応について

当社グループは、過去において11期連続で損失を計上しており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が当連結会計年度に存在しております。

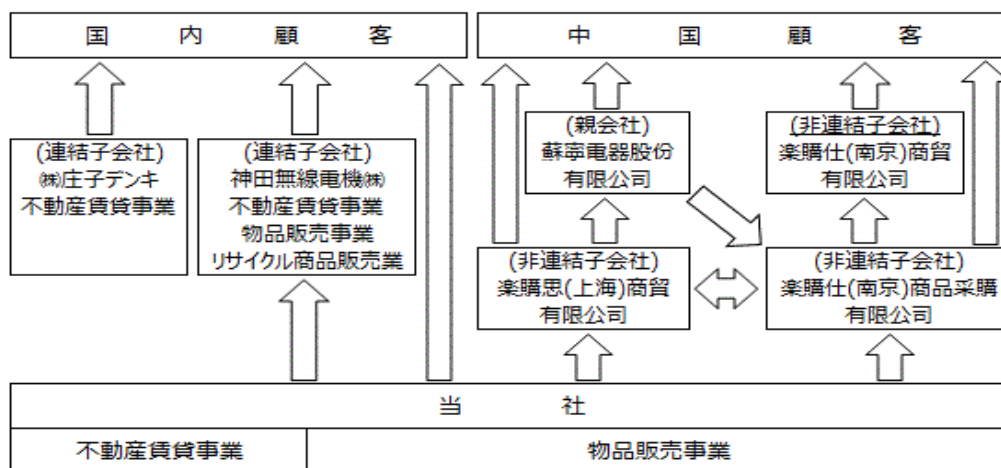
当社グループは、当該状況を改善・解消すべく、「(5)事業のリスク、⑦当社グループの経営に重要な影響を及ぼす事象について」に記載のとおり、収益性の改善と財務体質の強化を図ることにより、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

④ 2. 企業集団の状況 (1) 企業集団の状況 <事業の系統図>

[訂正前]



[訂正後]



⑤ 4. 連結財務諸表 (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
〔訂正前〕

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 12 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 1 月 1 日 至 平成 23 年 12 月 31 日)
特別損失		
	< 省 略 >	
特別損失合計	276,336	512,800
税金等調整前当期純利益	△28,654	△1,656,298
法人税、住民税及び事業税	6,389	10,537
法人税等調整額	14,761	51,441
法人税等合計	21,151	61,978
少数株主損益調整前当期純損失 (△)	—	△1,718,276
少数株主損失 (△)	—	—
当期純利益	△49,806	△1,718,276

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 12 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 1 月 1 日 至 平成 23 年 12 月 31 日)
少数株主損益調整前当期純利益	—	△1,718,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	10,778
その他の包括利益合計	—	10,778
包括利益	—	△1,707,498
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	—	△1,707,498
少数株主に係る包括利益	—	—

〔訂正後〕

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 12 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 1 月 1 日 至 平成 23 年 12 月 31 日)
特別損失		
	<省略>	
特別損失合計	276,336	512,800
税金等調整前当期純利益	△28,654	△1,656,298
法人税、住民税及び事業税	6,389	10,537
法人税等調整額	14,761	51,441
法人税等合計	21,151	61,978
少数株主損益調整前当期純損失(△)	<u>△49,806</u>	△1,718,276
少数株主損失(△)	—	—
当期純利益	△49,806	△1,718,276

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 12 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 1 月 1 日 至 平成 23 年 12 月 31 日)
少数株主損益調整前当期純利益	—	△1,718,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	—
その他の包括利益合計	—	※2
包括利益	—	※1
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	—	—
少数株主に係る包括利益	—	—
		△1,702,215

⑥ 4. 連結財務諸表 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書  
〔訂正前〕

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 12 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 1 月 1 日 至 平成 23 年 12 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
<省 略>		
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2, 440	874
固定資産除却損	833	—
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	—	73, 847
店舗整理損	29640	—
退店損失引当金の増減額(△は減少)	△12, 000	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	188931	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△154, 449	△208, 585
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1, 186, 509	307, 045
仕入債務の増減額 (△は減少)	438249	△147, 682
差入保証金の増減額 (△は増加)	8316	△21, 206
未収入金の増減額 (△は増加)	141949	△18, 181
長期未払金の増減額 (△は減少)	△115	△231
預り保証金の増減額 (△は減少)	△50, 015	△168, 578
その他	△611, 793	△49, 449
小計	△1, 392, 033	△1, 478, 968
<省 略>		

〔訂正後〕

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 12 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 1 月 1 日 至 平成 23 年 12 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
<省 略>		
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2, 440	874
固定資産除却損	833	13, 560
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	—	73, 847
店舗整理損	29640	—
退店損失引当金の増減額(△は減少)	△12, 000	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	188931	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△154, 449	△208, 585
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1, 186, 509	307, 045
仕入債務の増減額 (△は減少)	438249	△147, 682
差入保証金の増減額 (△は増加)	8316	△21, 206
未収入金の増減額 (△は増加)	141949	△18, 181
長期未払金の増減額 (△は減少)	△115	△231
預り保証金の増減額 (△は減少)	△50, 015	△168, 578
その他	△611, 793	△63, 009
小計	△1, 392, 033	△1, 478, 968
<省 略>		

⑦ 4. 連結財務諸表 (8) 連結財務諸表に関する注記事項 (連結包括利益計算書関係)

[訂正前]

記載なし

[訂正後]

当連結会計年度(自平成23年1月1日至平成23年12月31日)

※1 当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益

親会社株主に係る包括利益  $\Delta 53,610$  千円

少数株主に係る包括利益  $-$

計  $\Delta 53,610$  千円

※2 当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益

その他有価証券評価差額金  $\Delta 3,803$  千円

計  $\Delta 3,803$  千円

⑧ 4. 連結財務諸表 (9) 連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報)

[訂正前]

当連結会計年度(自平成23年1月1日至平成23年12月31日)

(単位:千円)

売上高	物品販売事業	不動産 賃貸事業	その他事業	計	調整額 (注)	合計
売上高						
<省略>						
セグメント資産	5,175,574	1,822,650	20,981	7,019,204	8,768,690	15,787,894
減価償却費	63,094	<u>21,795</u>	-	<u>84,889</u>	16,952	<u>101,841</u>
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	168,199	20,693	-	188,892	44,070	232,963

[訂正後]

当連結会計年度(自平成23年1月1日至平成23年12月31日)

(単位:千円)

売上高	物品販売事業	不動産 賃貸事業	その他事業	計	調整額 (注)	合計
売上高						
<省略>						
セグメント資産	5,175,574	1,822,650	20,981	7,019,204	8,768,690	15,787,894
減価償却費	63,094	<u>50,530</u>	-	<u>113,624</u>	16,952	<u>130,576</u>
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	168,199	20,693	-	188,892	44,070	232,963

以上